

平成 25 年度 事業 報告

1 会員数 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

正会員

個人 128 人 団体 27 団体

賛助会員

個人 340 人 団体 42 団体

2 会議

(1) 第 1 回理事会 (平成 25 年 5 月 29 日)

(2) 総会 (平成 25 年 6 月 20 日)

(3) 岡山県精神保健福祉基金運営委員会及び第 2 回理事会 (平成 25 年 10 月 4 日)

3 第 51 回岡山県精神保健福祉大会 (平成 25 年 11 月 1 日) (岡山衛生会館)

主催 (一社) 岡山県精神保健福祉協会、岡山県

後援 岡山市ほか 19 団体 計 20 団体

(1) 表彰

知事表彰 個人 4 名

保健福祉部長表彰 個人 3 名

協会長表彰 個人 26 名 団体 3 団体

(2) 「岡山県精神保健福祉基金」助成事業 助成金贈呈 4 団体

(3) 記念講演

テーマ: 「子どものこころの未来を考える～児童虐待について～」

講師 広岡 智子 (社会福祉法人 子どもの虐待防止センター理事)

(4) チャリティーバザー

4 岡山県精神保健福祉基金の運営

保健文化賞の賞金をもとにして、平成 6 年 4 月に設置した岡山県精神保健福祉基金を運営し、基金助成事業を選定し助成金を贈呈した。

5 第 21 回県民精神保健講座 (平成 25 年 6 月 20 日) (さん太ホール)

テーマ: 「発達障害のある人達を理解する②～育ちの過程で大切なこと～」

講師 笹森 理絵 (精神保健福祉士)

6 精神障害者スポーツ教室 (バレーボール)

開催場所 久米総合文化運動公園体育館 平成 25 年 7 月 27 日

高梁市民体育館 平成 25 年 9 月 7 日

山陽ふれあい公園総合体育館 平成 25 年 12 月 21 日

7 出版

「岡山こころの健康」第 56 号 1,200 部

8 広報

(一社) 岡山県精神保健福祉協会ホームページ (<http://okayama-mental.jpn.org/>) の管理

9 委員会活動

(1) 岡山精神保健推進委員会（中島唯夫理事担当）

協力団体：

岡山県精神科病院協会、NPO 岡山県精神障害者家族会連合会、岡山県臨床心理士会

岡山県精神神経科診療所協会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会、(社)岡山県作業療法士会

岡山県精神保健福祉士協会、(社)日本精神科看護技術協会岡山県支部、(公益社)岡山県看護協会

(2) スポーツ振興委員会（鶴川克己理事担当）

(3) 職場産業・総務委員会（藤田健三理事担当）

(4) 学校教育委員会（中島豊爾理事担当）

10 他団体からの助成金等

岡山県共同募金会（平成 25 年 6 月 28 日受領）

心身障害児（者）援護基金（ゴルフ基金）助成金（平成 25 年 8 月 30 日受領）

岡山県精神保健福祉活動推進事業補助金（平成 25 年 10 月 24 日交付決定）

11 共催・後援

(1) 第 9 回ソフトバレーボール大会 in にいみ（平成 25 年 8 月 24 日）

特定非営利活動法人 ハートフル・あしん

(2) 市民のための精神保健講座（平成 25 年 10 月 3 日）

岡山市保健所

(3) 岡山リハビリテーション講習会（高次脳機能障害）（平成 25 年 10 月 20 日）

岡山リハビリテーション講習会実行委員会

(4) 第 6 回岡山県精神障害者卓球大会（平成 25 年 11 月 10 日）（共催）

特定非営利活動法人 岡山県精神障害者家族会連合会

(5) 新見こころの健康フェスタ 2013（平成 25 年 11 月 30 日）

特定非営利活動法人 ハートフル・あしん

(6) 第 8 回ソフトバレーボール大会 in 赤磐（平成 25 年 12 月 1 日）

特定非営利活動法人 わかたけ

(7) 岡山県障害者権利擁護セミナー（平成 25 年 12 月 7 日）

一般社団法人 岡山県社会福祉士会

(8) 生き難さを抱える人たちを包み込める地域づくりの講演会（平成 26 年 1 月 21 日）

一般社団法人中四国よりそいネットワーク

(9) 心のふれあいの輪事業・第 9 回心のふれあい講演会（平成 26 年 2 月 1 日）

特定非営利活動法人 岡山県精神障害者家族会連合会

(10) きばらしふえすていばるカラオケ大会（平成 26 年 3 月 14 日）

特定非営利活動法人 岡山県精神障害者家族会連合会

◎ 基金助成選定団体

名 称	代表者	所在地	研修・活動テーマ
おしゃべり会	金崎善子	真庭市	会の活動として、民生委員や愛育委員を対象に高次脳機能障害への理解を深めるための講演会を開催する
倉敷市精神障がい者家族会連合会	鳥越忠	倉敷市	当事者家族が相談等で孤立しないよう、(同じ立場の家族が)ピアサポーターとして支援活動を実施する
船穂町愛育委員会	浅野ミドリ	倉敷市	会の活動として、精神障がいへの理解を図ることを目的にパネルやパンフレット作りを行う
美作傾聴ボランティアほがらか会	古川雅朗	美作市	会の活動として、高齢者施設や障害者施設への訪問と傾聴活動を行う

◎ 精神保健事業功労者表彰受賞者

岡山県知事表彰

(個人 4名) 安東 真理子、岡本 千壽子、原田 芳子、横山 久子

保健福祉部長表彰

(個人 3名) 塚田 輝雄、吉村 勲、渡辺 園子

協会長表彰

(個人 26名) 上田 壽美恵、上野 智津子、内田 喜与美、海野 由加利、大河原 清志
大前 宏子、岡村みどり、近藤 衣子、佐藤 勝利、伊達 史典
田中 隆司、智和 譲、寺下 康二、徳方 正男、富田 百合子
難波 光、樋口 千鶴枝、平井 定夫、本田 幸子、三浦 康子
宮尾 誠、宮尾 悦子、宮川 泰二、森国 喜一郎、米田 由美子
渡邊 多喜子

(団体 3団体) 一步の会、てまり会、ポプラの家

1.2 調査研究事業

(1) 地域支援委員会

- ・地域支援に関する調査研究を実施

地域の支援事業所の精神障がい者との関わりの現状と課題を検討するため、県内の訪問系・日中活動系・入居系の全事業所に対してアンケート調査を、25年12月に発送しました。

ほぼ半数の事業所から回答をいただきました。結果については、現在山陽学園大学のご協力を得て、分析を進めています。また、内容を深めるために、いくつかの事業所及び利用者にヒヤリングを行う予定です。

(2) 権利擁護委員会

- ・権利擁護に関する研究調査を実施

25年4月にWAM(独立行政法人福祉医療機構)の社会福祉振興助成事業に「アドボケータ

「派遣事業」に対する補助金を申請しました。6月に承認を受け、8月以降6精神科病院の協力を得て、入院患者11名の方に、研修を受けたアドボケーターが、寄り添い、傾聴による面会を行いました。事業の目的は今回の精神保健福祉法改正の議論の際に提起された代弁者（アドボケーター）制度の今後の実現化を目指して、実際にアドボケーターの派遣事業を行い、その役割と効果を実証するとともに、課題について検討することでした。皆様の協力により、貴重な成果を上げることができました。3月には報告会を開催し、4月には報告書ができる予定です。